

小規模企業景気動向調査

[平成26年12月期調査]

～悪化傾向から一転、改善を示した小規模企業景況～

2015年1月27日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2014年12月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…悪化傾向から一転、改善を示した小規模企業景況…◇

12月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の資金繰りおよび業況DI(景気動向指数・前年同月比)は小幅改善、また、売上額および採算DIは大幅に改善した。前月比で、全てのDIが改善したのは5か月ぶり。一方、経営指導員からは、①消費増税と円安の影響で、景気は減速しているようだ、②景気持ち直しの雰囲気はあるが、消費マインドの向上までには至らず、個人消費は低迷しているなど、厳しい景況認識を指摘する報告もあった。

<製造業> ◇…受注は好調だが、円安の影響もあり、採算は厳しい製造業…◇

製造業は、採算および資金繰りDIは多少改善、また、売上額DIは大幅に改善し、業況DIは不変であった。経営指導員から、好転材料として、①精密機械関連や機械部品関連、自動車関連で、受注好調により売上額が増加した、②一部で、原油価格の下落により、採算の悪化に歯止めがかかりつつあるなどの報告があった。また、悪化材料としては、①食品関連で、円安の影響で輸入原材料が高騰し、採算が取れない、②電気料金の値上げにより、経費が増加し厳しいなどの報告があった。

<建設業> ◇…公共工事を中心に受注好調だが、資材価格・人件費の高止まりの影響が残る建設業…◇

建設業は、資金繰りおよび業況DIは多少改善、また、採算DIは大幅に改善し、売上額DIについては12.3ptの改善を示した。経営指導員から、好転材料としては、①公共工事関連で、年末にかけて、土木工事や災害復旧工事の受注が好調であった、②住宅リフォームの受注が安定しているなどの報告があった。また、悪化材料としては、①資材価格や人件費の上昇が継続しており、収益が確保できない、②一部地域で、降雪の影響により工事が滞り、売上額が減少しているなどの報告があった。

<小売業> ◇…冬物商品の販売増等により明るさが見られるものの、依然、個人消費の落ち込みが続く小売業…◇

小売業は、資金繰りDIは小幅改善、また、売上額、採算および業況DIは大幅に改善した。経営指導員から、好転材料としては、①寒波の到来により、冬物衣料の売れ行きが良好であった、②食料品関連で、年末需要で、客数や売上額が増加した事例があったなどの報告があった。また、悪化材料としては、①個人消費の落ち込みにより、引き続き売上額が減少している、②食料品の仕入単価上昇により、収益が圧迫されているなどの報告があった。

<サービス業> ◇…年末の需要期で、明るい動きが見られたサービス業…◇

サービス業は、資金繰りおよび業況DIは多少改善、また、売上額および採算DIは大幅に改善した。経営指導員から、改善材料としては、①宿泊関連で、年末で、宿泊客や宴会利用の増加により好調であった、②理美容業で、年末で客数が増加し、売上額が増加したなどの報告があった。また、悪化材料としては、①飲食関連で、材料価格の上昇により採算が取れない、②クリーニング業で、節約志向から、顧客が利用を控えることで、売上額が減少しているなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
売上額	▲ 24.8	▲ 15.1	9.7	▲ 14.1	▲ 6.7	7.4	▲ 14.6	▲ 2.3	12.3
採算	▲ 33.7	▲ 27.9	5.8	▲ 30.1	▲ 26.7	3.4	▲ 29.0	▲ 23.0	6.0
資金繰り	▲ 25.2	▲ 23.1	2.1	▲ 22.0	▲ 21.4	0.6	▲ 21.3	▲ 19.5	1.8
業況	▲ 31.8	▲ 27.6	4.2	▲ 26.7	▲ 26.5	0.2	▲ 20.5	▲ 16.3	4.2

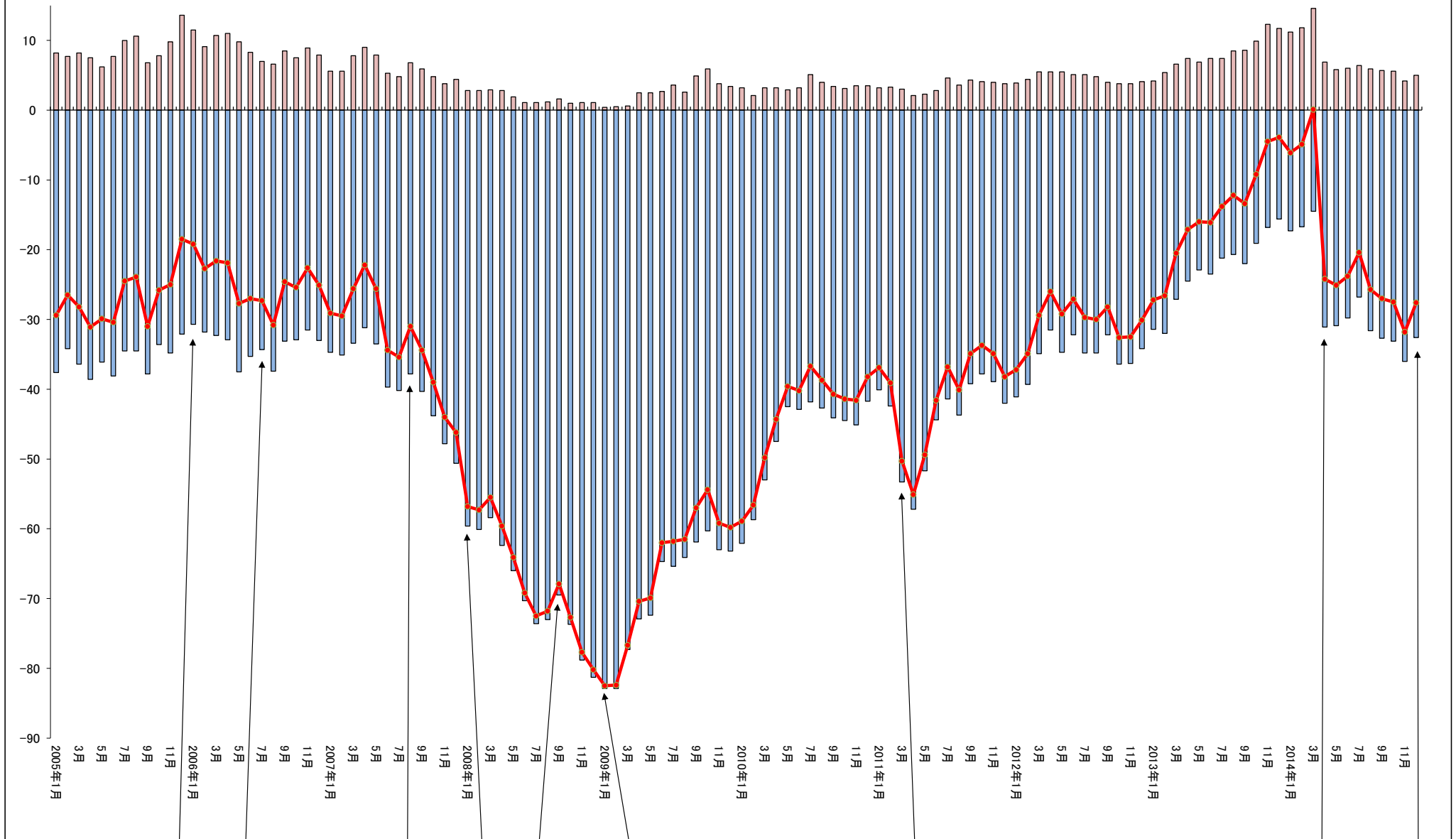
業種	小売業			サービス業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
売上額	▲ 39.9	▲ 30.0	9.9	▲ 30.4	▲ 21.7	8.7
採算	▲ 44.5	▲ 36.0	8.5	▲ 31.1	▲ 26.0	5.1
資金繰り	▲ 34.7	▲ 29.9	4.8	▲ 23.1	▲ 21.6	1.5
業況	▲ 48.1	▲ 40.1	8.0	▲ 32.1	▲ 27.7	4.4

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化
■ 好転
● DI



06年01月16日
ライブドア強制捜査

06年7月14日
日銀ゼロ金利政策解除

07年8月9日
BNPパリバ、傘下の3ファンドの償還を一時凍結

08年1月2日
NY原油先物初の100ドル突破

08年09月15日
リーマン破産法適用申請

09年1月
調査開始以来最低数値(-82.5)記録

11年3月
東日本大震災

14年4月
消費税率8%に引上げ

14年/12月
-27.6

小規模企業景気動向調査(12月期)における商工会経営指導員の主なコメント

* コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

・例年に比べ、早くから大雪となり、小売業で、除雪関連の売上が伸びたようだ。また、新幹線工事関係者の宿泊が継続しており、旅館業は好転しているようである。

(青森県外ヶ浜町商工会)

・建設業は、豪雨災害復興工事により上向き傾向である。

(兵庫県丹波市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・消費増税と円安の影響で、景気は減速しているように思える。

(兵庫県太子町商工会)

・景況感持ち直しの雰囲気はあるが、消費マインドの向上までには至らず、個人消費は低迷。

(長野県安曇野市商工会)

・一般的に景気回復を感じることは少ない。また、地方においては好転する兆しすら見えない状況である。消費増税や物価の上昇に所得は追いついておらず、消費者の購買意欲は益々削がれているようである。

(鹿児島県日置市商工会)

・製造業、建設業は原材料等の価格高騰、小売業、サービス業は消費の需要低迷に悩まされている。

(東京都調布市商工会)

・地域の経済は更に衰退しているように伺える。特に地方の小売店においては、人口減少や住民の所得減少により、買物の市街地流出(安売り店等)に歯止めがかからず、対応が困難な状況である。

(佐賀県唐津上場商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

・精密機械製品用金属加工業は、仕事のボリュームがあり、常時、稼働できる状態である。

(兵庫県吉川町商工会)

・機械・金属部品製造業は、中堅企業を中心に受注が増加している。

(秋田県由利本荘市商工会)

・海外向け自動車部品が好調。設備投資を検討する企業もある。

(長野県阿智村商工会)

・自動車関連の売上が伸びている。

(群馬県群馬伊勢崎商工会)

・燃料価格が下落傾向になっているため、採算性の悪化に歯止めがかかりつつある。

(青森県平川市商工会)

・先月同様、季節商品(おせち関連等)製造業の一部の事業所で、フル操業に近い状況となっている。

(静岡県蒲原商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・円安等の影響により、食品製造業で原材料の高騰などの影響が出ている。

(長崎県新上五島町商工会)

・電力料の大幅値上げにより経費増となっている。

(北海道小平町商工会)

・製造業全般において、材料仕入価格高騰の影響で、収益が伸びていない。

(埼玉県伊奈町商工会)

・水産加工業は、円安の影響からか、原材料や燃料の高騰によるコストアップで、採算性が悪化している。

(青森県大畑町商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

・土木関連は、公共工事増加のため、売上が増加している。

(長崎県対馬市商工会)

・災害復旧工事の為、工事が途切れない状況である。

(山口県山口県央商工会)

・年末にかけて、公共工事を中心として活発な動きが見られる。

(秋田県白神八峰商工会)

・住宅関連で、リフォームの受注件数が変わることなく継続しており、安定した売上が計上されているようである。

(千葉県鴨川市商工会)

・一般的に、仕事受注は安定しているようである。外構工事・内装工事など、忙しい状況が続いている。

(岐阜県池田町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・建設業は、前月に続き材料価格が上昇しており、民間・公共工事も停滞している状況である。

(鳥取県中部商工会産業支援センター)

- ・土木建築関連は、資材や人件費の上昇が止まらず、業績が悪化している。
(栃木県芳賀町商工会)
- ・降雪の影響により、板金業や塗装業といった一部の建築関連業種は、年内工事に滞りが出ている。
(山形県村山市商工会)
- ・現場を持つ建築業者は、雪のため事業休止のところが多く、売上が減少している。
(新潟県小国町商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

- ・寒波の到来で、冬物衣料は順調に推移した。
(香川県さぬき市商工会)
- ・厳しい寒さが続いていることから、衣料及び冬物家電は順調に推移している。
(茨城県大子町商工会)
- ・食料品関連は、クリスマスや年末に備え来店客数が増加し、売上が増加傾向である。
(新潟県黒埼商工会)
- ・小売業全体としては、売上微増。消費増税前くらいに落ち着いてきたとの回答があった。
(京都府京丹波町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・4月からの消費増税の影響は大きく、年末商戦を迎えても消費者の財布のひもは固く、地域内の小売業を取り巻く環境は厳しい。
(島根県出雲商工会)
- ・耐久消費財小売業は、個人消費の落ち込みにより、売上の減少が見受けられ、採算・資金繰りが厳しくなっている。
(愛知県長久手市商工会)
- ・食料品小売業は、消費マインドの低下や仕入価格高騰の影響により、厳しい経営状況が続いている。
(栃木県野木町商工会)
- ・仕入単価の上昇が、販売単価の上昇を大きく上回り、事業規模が小さいほど、その厳しさは増している。また、来期は円安による食料品等の値上げがあり、厳しさは続くものと思われる。
(長野県箕輪町商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

- ・旅館業は、年末年始の連休の影響で稼働状況が良かった。
(沖縄県八重瀬町商工会)
- ・旅館関連は、地元の忘新年会の利用が伸び、売上額を押し上げている。
(鳥取県中部商工会産業支援センター)
- ・理美容業は、年末年始は、かき入れ時ということもあり好調であった。
(岡山県作州津山商工会)
- ・観光バス会社、運送会社等で、利益率の改善が顕著である。売上も若干であるが微増傾向である。
(福岡県筑前町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・飲食関連は、食料品の価格高騰に伴う仕入価格の上昇により、利益が減少している。
(鳥取県米子日吉津商工会)
- ・クリーニング業は、利用者が節約しているのか、厳しい状況となっている。
(青森県外ヶ浜町商工会)
- ・クリーニング業は、あまり洋服をクリーニングに出さないようになりつつあるため、売上が減少傾向にある。
(福岡県芦屋町商工会)
- ・温泉旅館関連は、低価格志向の若者が増えたため、客数は減少していないが、売上額・収益ともに減少傾向にある。
(群馬県中之条町商工会)
- ・理美容関連は、消費増税の影響で、消費者が出費を抑えているため、業績が悪化している。
(高知県中芸地区商工会)